SII Communication Setting Utility for Windows
取扱説明書

Rev.02

[対象製品]

MP-B21Lシリーズ
MP-B30Lシリーズ
MP-B30シリーズ
MP-B20シリーズ
MP-A40シリーズ
RP-F10シリーズ
RP-G10シリーズ
RP-E10シリーズ
CAP06シリーズ

セイコーインスツル株式会社

Rev.01　2024年　11月
Rev.02　2026年　 3月

©セイコーインスツル株式会社　2024-2026

無断転載を禁じます。

本書の内容は、断りなく変更することがあります。

本書及び本書に記載された製品の利用によって発生した

損害及びその回復に要する費用に対し、当社は一切の責任を負いかねます。

本書を第三者に無断で頒布することを禁じます。

Microsoft®、Windows®、および Microsoft Store は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標または登録商標です。

Bluetooth® ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。

はじめに

本書は、セイコーインスツル株式会社（以降：SII）が提供する「SII Communication Setting Utility for Windows」（以降：本ソフトウェア）について説明します。

本書の表記

本書の表記について説明します。

操作と表示

本書は原則、下記の条件に基づき記載します。

- Windows 10の画面及び表示
- マウス及びキーボードによる操作方法

用語一覧

本書で使用する用語について下記の通りに定義します。

名称	説明
プリンター	SII製プリンター
プリンタードライバー	SII製プリンター用「SII Printer Driver for Windows」
iSerialNumber	USBデバイスディスクリプタのiSerialNumberフィールドに定義されている内容
技術説明書	下記の技術説明書。 ・MP-B21Lシリーズ サーマルプリンタ 技術説明書 ・MP-B30Lシリーズ サーマルプリンタ 技術説明書 ・MP-B30シリーズ サーマルプリンタ 技術説明書 ・MP-B20シリーズ サーマルプリンタ 技術説明書 ・MP-A40シリーズ サーマルプリンタ 技術説明書 ・RP-F10シリーズ サーマルプリンタ 技術説明書 ・RP-G10シリーズ サーマルプリンタ 技術説明書 ・RP-E10シリーズ サーマルプリンタ 技術説明書 ・PT06-57SU-01(CPU) CGJG-02(CG ROM) CAP06-x47シリーズ制御用チップセット 技術説明書 ・IF06-7S-01/IF06-7U-01 インタフェースボード 技術説明書 ・PT06-57SU-01(CPU) CGJG-02(CG ROM) CAP06-245シリーズ制御用チップセット 技術説明書 ・IF06-5S-01/IF06-5U-01 インタフェースボード 技術説明書
プリンターコマンド	「技術説明書」に記載されている、プリンターを制御するための命令

1章　概要　1-1

1.1　対象製品　1-1

2章　インストール　2-1

3章　通信設定　3-1

3.1　画面構成　3-1

3.1.1　ポートリスト　3-1

3.1.2　設定ボタン　3-2

3.1.3　各接続方式の設定画面　3-2

3.2　機能　3-11

3.2.1　現在の通信設定を確認する　3-11

3.2.2　通信設定を変更する　3-12

3.2.3　通信設定を工場出荷時設定に戻す　3-13

3.2.4　通信設定をファイルに保存する　3-14

3.2.5　ファイルの設定をプリンターに書き込む　3-15

1章　概要

本章では本ソフトウェアの概要について説明します。

本ソフトウェアは、プリンターの通信設定を変更するソフトウェアです。
本ソフトウェアでは、下記の通信設定を変更できます。

- Bluetooth通信設定
- LAN通信設定*1
- USB通信設定
- シリアル通信設定

*1:　基本的にWebブラウザを使って設定を行います。
　　本ソフトウェアは、Webブラウザ設定の補足として、一部項目の設定ができます。

1.1 対象製品

本ソフトウェアの対象製品について記載します。

プリンター	プリンタードライバー名
MP-B21Lシリーズ MP-B30Lシリーズ MP-B30シリーズ MP-B20シリーズ MP-A40シリーズ RP-F10シリーズ RP-G10シリーズ RP-E10シリーズ CAP06シリーズ	SII Printer Driver for Windows

2章　インストール

インストールについては、「SII ソフトウェアパッケージ for Windows インストールガイド」を参照してください。

3章　通信設定

本ソフトウェアの設定画面について説明します。

3.1 画面構成

本ソフトウェアの画面構成について説明します。

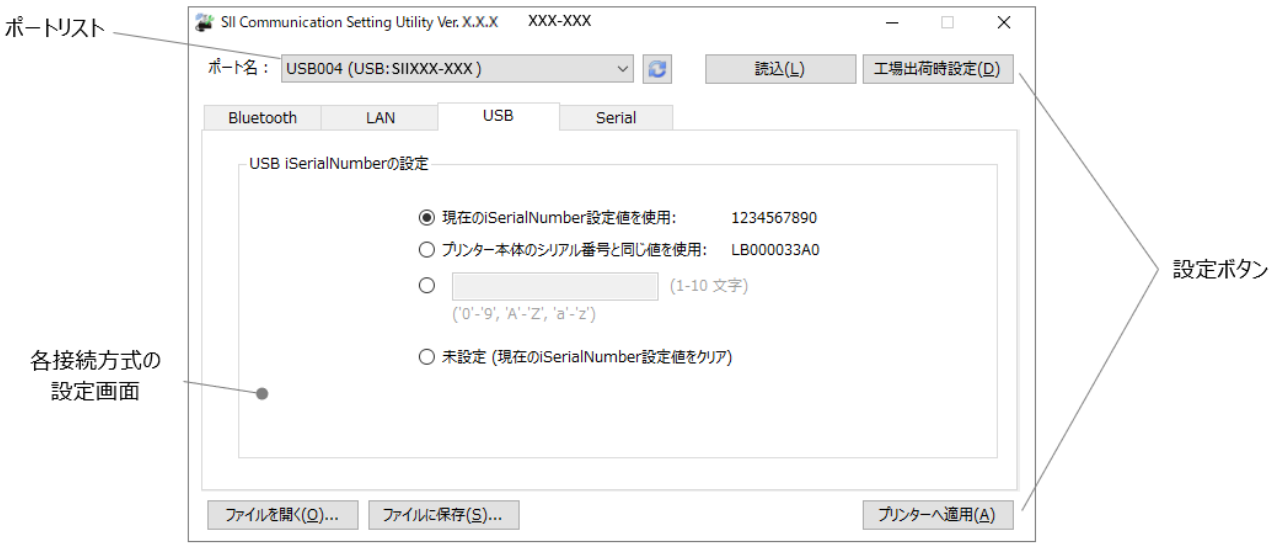


図 3-1　全体画面

3.1.1ポートリスト

図 3-1に示すポートリストの説明を下記に記載します。

名称	説明
ポート名	利用可能なポート名とポート情報を表示します。
更新	[ポート名]のリストを更新します。 本ソフトウェア起動後にプリンターを接続した場合などは、このボタンでリストを更新してください。

3.1.2設定ボタン

図 3-1に示す設定ボタンの説明を下記に記載します。

名称	説明
読込(L)	[ポート名]で選択されているポートに接続されているプリンターの設定情報を読み込んで表示します。
工場出荷時設定(D)	プリンターから工場出荷時設定を読み込んで表示します。現在表示されている設定は工場出荷時設定で上書きされます。
ファイルを開く(O)...	保存されたファイル(*.scs、*.scsw)を読み込んで表示します。
ファイルに保存(S)...	各接続方式の設定画面に表示されている内容をファイル(*.scs、*.scsw)として保存します。
プリンターへ適用(A)	各接続方式の設定画面に表示されている内容をプリンターに書き込みます。

3.1.3各接続方式の設定画面

各接続方式の通信設定が行えます。設定項目の詳細は、「技術説明書」を参照してください。

注意

◆ プリンターがサポートしていない設定項目の入力、または選択はできません。

Bluetooth通信の設定



図 3-2 [Bluetooth]タブ画面(例)

名称	説明
Bluetoothデバイス名設定	Bluetoothデバイス名を入力します。*1 入力できる文字数は2～30文字です。空欄の場合は無視されます。
セキュリティモード選択	セキュリティモードを選択します。 SSP*2: BluetoothホストとSSP（Mode4、Just Works）で接続します。 SSPを選択した場合でも、BluetoothホストがSSPに対応していない場合は、PINコードを使用して接続します。 通常は本機能をSSPで使用してください。 PINコード: BluetoothホストとPINコードで接続します。
アソシエーションモデル選択	アソシエーションモデルを選択します。 Just Works: Just Works方式でペアリングを行います。 Numeric Comparison: Numeric Comparison方式でペアリングを行います。 Bluetoothホストとのペアリング時に、プリンターは6桁の認証コードを印字します。 印字時にプリンターに感熱紙がセットされていない場合は、紙無しエラーとなりペアリングを中止します。 印字された認証コードとBluetoothホストに表示されている認証コードが一致していることを確認し、Bluetoothホストを承認してください。 プリンターのフィードスイッチを押した場合は、ペアリングが完了します。 プリンターの電源スイッチを押した場合は、ペアリングをキャンセルします。 どちらのスイッチも押さなかった場合は、約30秒でタイムアウトしペアリングを中止します。
PINコード	PINコードを入力します。*1 入力できる文字数は4～16文字です。空欄の場合は無視されます。 [読込(L)]ボタンをクリックしても、PINコードは読み込まれません。
デフォルト	[PINコード]に'0000'が入力されます。
検索応答選択	検索応答を選択します。 ペアリングモード: Bluetoothホストからの検索にはペアリングモード時のみ応答します。 プリンターをペアリングモードにするには、プリンターの電源をオフにし、プリンターの電源スイッチを7秒以上押し続けます。 POWER LEDが点滅状態になり、プリンターは約60秒間のペアリングモードになります。 常時応答: Bluetoothホストからの検索には常に応答します。
iOS自動接続選択	iOS自動接続を選択します。 無効: iOS自動接続機能を無効にします。 有効: iOS機器との接続が切断された場合は、プリンターは直前に接続していたiOS機器への再接続を試みます。

名称	説明
プロファイル選択	プロファイルを選択します。 SPP: シリアルポートプロファイルを設定します。Android端末や Windows PCなどから接続する場合は「SPP」を選択してください。 iAP2: iOS対応アクセサリプロトコルiAP2を設定します。iOS機器と接続 する場合は「iAP2」を選択してください。

*1: 使用できる文字は下記のとおりです。
'0'～'9'、'A'～'Z'、'a'～'z'、'+'、'-'、'_'、'#'、'*'、' '(スペース:20H)
*2: Ver.2.1以上のBluetooth機能はSSPに対応しています。

注意

◆ Windows Server 2025、2022、2019及び2016はBluetooth通信をサポートしていません。

LAN通信の設定



図 3-3 [LAN]タブ画面(LAN接続のみ)

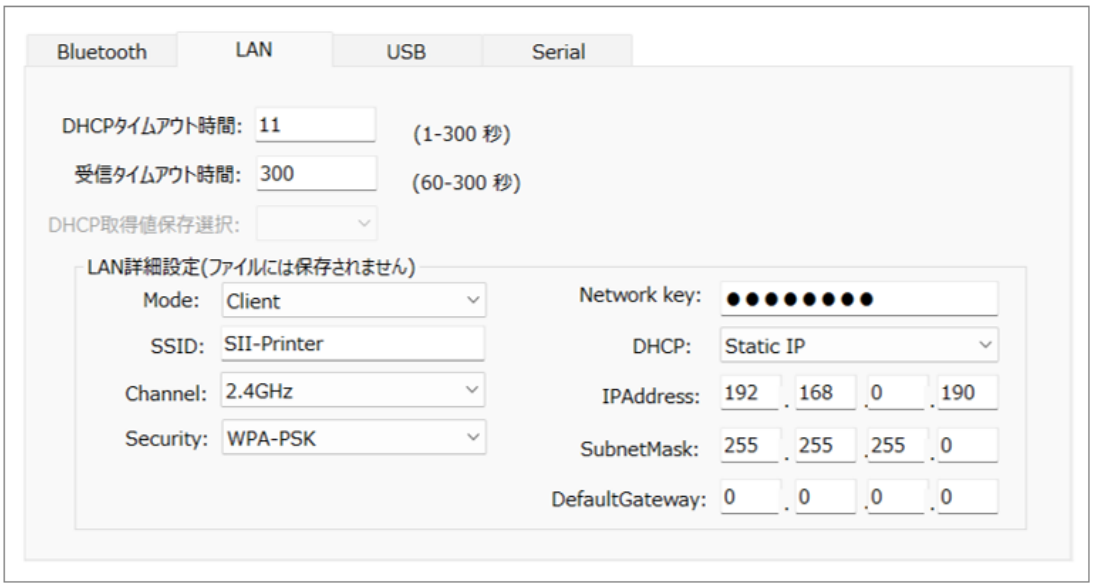


図 3-4 [LAN]タブ画面(Clientの場合でMP-B21L、MP-B30L、MP-B30、かつUSB通信のみ)

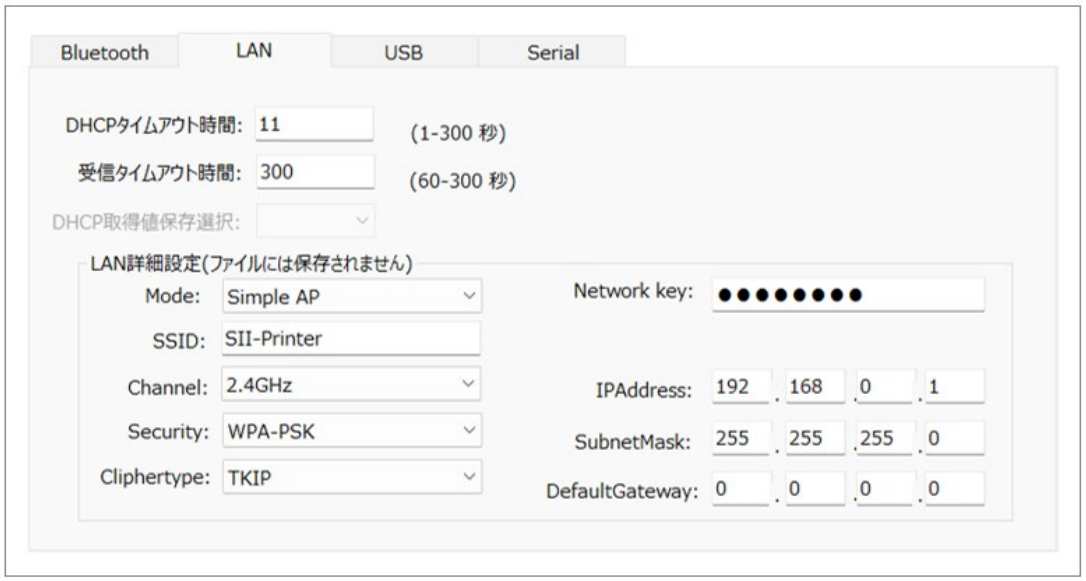


図 3-5 [LAN]タブ画面(Simple APの場合でMP-B21L、MP-B30L、MP-B30、かつUSB通信のみ)

名称		説明
DHCPタイムアウト時間		DHCPタイムアウト時間を設定します。
受信タイムアウト時間		受信タイムアウト時間を設定します。
DHCP取得値保存選択		DHCP取得値の保存を選択します。 無効:保存無効 (デフォルト) 有効:保存有効 「有効」の場合、DHCPで取得したIPアドレス、サブネットマスクの情報を無線LANインターフェイス内に保存します。
LAN詳細設定(LAN接続のみ)*1		
	LANモジュール設定を開く	プリンターのLANの設定をWebブラウザ設定で開きます。 LAN接続の場合のみ開くことができます。
LAN詳細設定(MP-B21L、MP-B30L、MP-B30、かつUSB通信のみ)*1		
	Mode	通信モードを選択します。 Client:Client Simple AP:Simple AP (デフォルト)
	SSID	SSIDを設定します。
	Channel	Channelを選択します。 2.4GHz:2.4GHz(802.11b/g/n) (デフォルト) 5GHz:5GHz(802.11a/n)
	Security	Securityを選択します。 None (デフォルト) WEP*2 WPA-PSK WPA2-PSK WPA-Enterprise*2 WPA2-Enterprise*2
	Cliphertype	暗号化方式を設定します。 TKIP CCMP
	Network key	WPA PSKの事前共有キーを設定します。

名称		説明
	DHCP	無線LANインターフェースのIPアドレスの指定方法を選択します。 Static IP：固定IPアドレス Dynamic IP：動的IPアドレス（デフォルト）
	IPAddress	IPアドレスを設定します。 使用するネットワーク環境に応じてアドレスを入力してください。
	SubnetMask	サブネットマスクを設定します。
	DefaultGateway	ゲートウェイアドレスを設定します。

1: この設定は、ファイル(.scs、*.scsw)には保存されません。
*2: セキュリティの詳細設定を行いたい場合は、Webブラウザ設定で設定してください。

USB通信の設定



図 3-6 [USB]タブ画面

名称	説明
USB iSerialNumberの設定	・現在のiSerialNumber設定値を使用: 現在プリンターに設定されているUSBのiSerialNumberを使用します。 出荷時はiSerialNumberは設定されていません。 ・プリンター本体のシリアル番号と同じ値を使用: プリンターのシリアル番号をiSerialNumberに設定します。 ・入力テキストボックス: 文字列をiSerialNumberに設定します。*1 入力できる文字列の文字数は1～10文字です。 ・未設定: 現在プリンターに設定されているUSBのiSerialNumberをクリアします。

*1: 使用できる文字は下記のとおりです。
'0'～'9'、'A'～'Z'、'a'～'z'

注意

◆ プリンターとの接続方式がUSB通信の状態でiSerialNumberを変更すると、プリンターが接続されているポートの割り当てが変更される場合があります。

シリアル通信の設定



図 3-7 [シリアル]タブ画面

名称	説明
ボーレート	通信速度を選択します。 DIPスイッチの設定を適用*1 115200 bps 38400 bps 19200 bps 9600 bps
パリティ	パリティを選択します。 DIPスイッチの設定を適用*1 なし 奇数 なし 偶数
ビジー条件選択	ビジーとする条件を選択します。 ビジー閾値以上またはエラー ビジー閾値以上
フロー制御選択	フロー制御を選択します。 Xon/Xoff制御 ハードウェア制御
プリンタービジー制御選択	プリンタービジー制御を選択します。 DTR制御 RTS制御
ホストビジー制御選択	ホストビジー制御を選択します。 CTS/DSR制御 なし
ブレーク信号選択	ブレーク信号によりブレーク処理(ハードウェアリセット)を行う端子を選択します。 RxD及びDSR RxD

名称	説明
ビジー閾値選択	ビジー/ビジー解除する際の閾値を選択します。 30/19bytes: 30bytes以上でビジー、19bytes以下でビジー解除となります。 3840/3712bytes: 3840bytes以上でビジー、3712bytes以下でビジー解除となります。

*1: プリンターコマンド「シリアル通信の設定」の該当名称の値が「DIPスイッチの設定を適用」で設定されており、かつ下記のどちらかの条件で、現在のDIPスイッチの設定値がプルダウンメニューの右側に表示されます。

・ホストが認識するプリンターが1台でプリンターの通信設定が自動的に読み込まれた場合

・プリンターが接続されている状態で [読み込み(L)]ボタン、または [工場出荷時設定(D)]ボタンをクリックした場合

プリンターコマンドについては、「技術説明書」を参照してください。

3.2 機能

本ソフトウェアの機能について説明します。

3.2.1現在の通信設定を確認する

プリンターの現在の通信設定を確認する手順について下記に説明します。

1. 接続されているプリンターを通信可能な状態にしてください。

2. 本ソフトウェアを起動してください。
ホストが認識しているポートが1つの場合は、本ソフトウェアの起動時に、そのポートに接続されたプリンターの通信設定が自動的に読み込まれますので、手順4に進んでください。

3. ホストが認識しているポートが複数の場合は、[ポート名]から、プリンターが接続されているポートを選択し、[読込(L)]ボタンをクリックしてください。

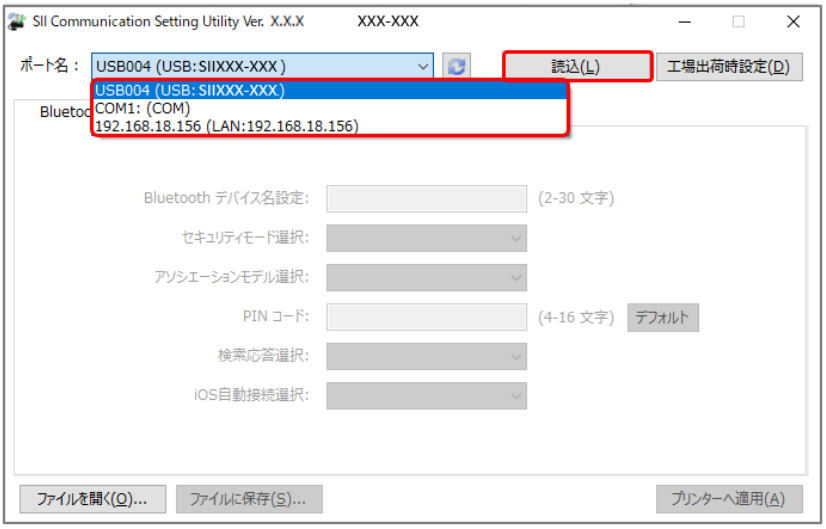


図 3-8 ポート選択

4. 通信設定が読み込まれ、設定画面が現在の接続方式のタブに切り替わります。

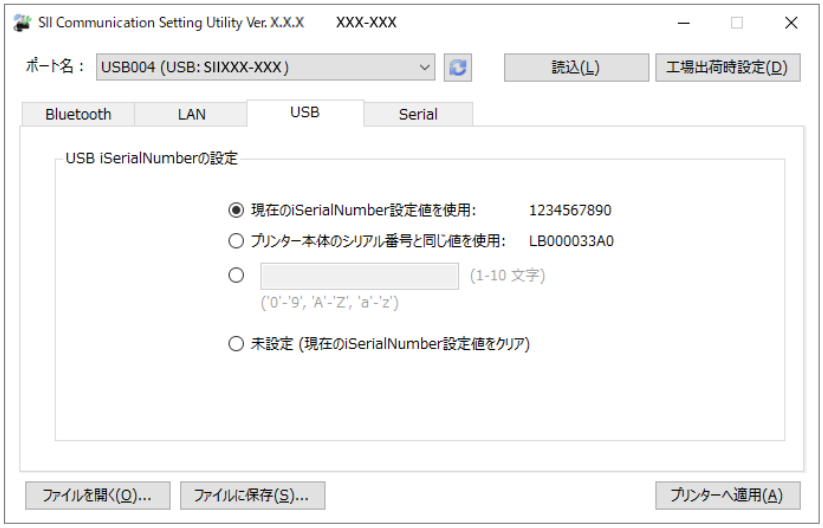


図 3-9 通信設定表示

注意

◆ 本ソフトウェア起動後に新しく接続されたプリンターの通信設定を確認する場合は、[更新]ボタンをクリックして[ポート名]を更新してください。
◆ [読込(L)]ボタンをクリックしても、BluetoothのPINコードは読み込まれません。

3.2.2通信設定を変更する

プリンターの通信設定を変更する手順について下記に説明します。

1. 「3.2.1 現在の通信設定を確認する」の手順で、プリンターの現在の通信設定を表示してください。
2. 通信設定の内容を変更してから、[プリンターへ適用(A)]ボタンをクリックしてください。通信設定がプリンターに書き込まれます。

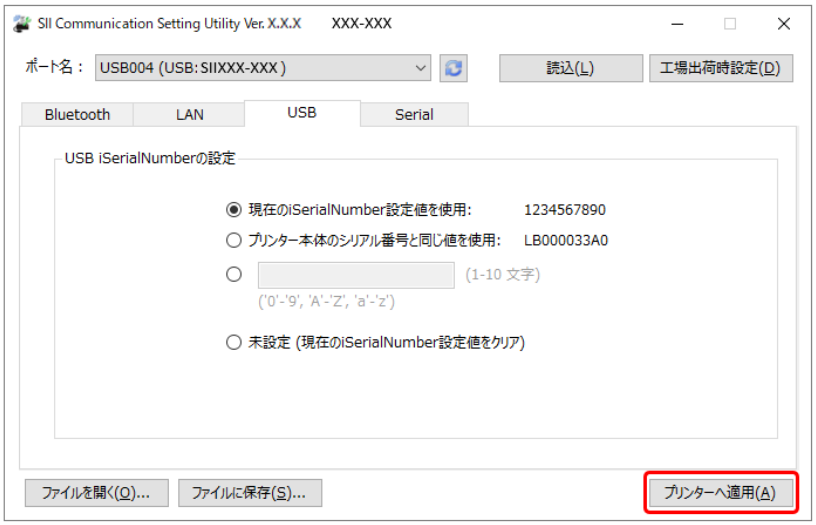


図 3-10 通信設定の変更

注意

◆ プリンターとの接続方式がUSB通信の状態でiSerialNumberを変更すると、プリンターが接続されているポートの割り当てが変更される場合があります。

参考

◆ 画面の入力項目が空欄の設定は、変更されません。
◆ 通信設定をプリンターに書き込むと、設定を有効にするためプリンターのリセットが行なわれます。

3.2.3通信設定を工場出荷時設定に戻す

プリンターの通信設定を工場出荷時設定に戻す手順について下記に説明します。

1. 接続されているプリンターを通信可能な状態にしてください。
2. [工場出荷時設定(D)]ボタンをクリックすると、工場出荷時設定がプリンターから読み込まれ、画面に表示されます。

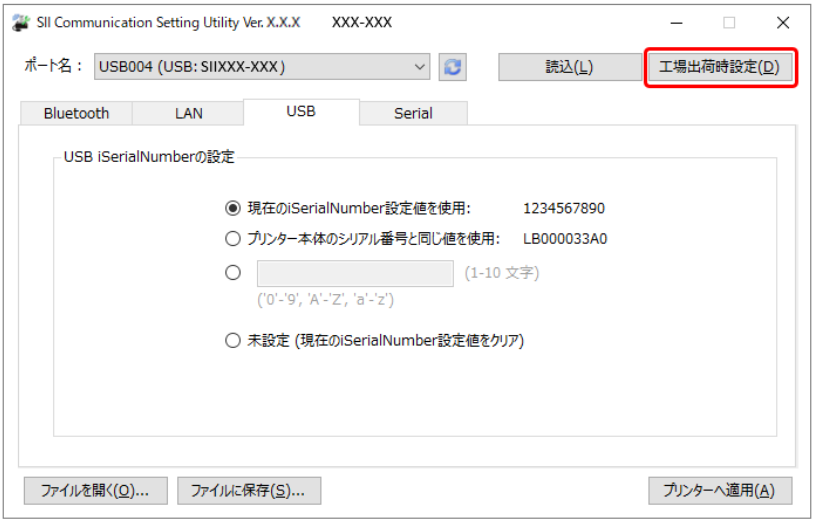


図 3-11 工場出荷時設定

3. [プリンターへ適用(A)]ボタンをクリックすると、通信設定がプリンターに書き込まれます。

参考

◆ 通信設定をプリンターに書き込むと、設定を有効にするためプリンターのリセットが行なわれます。

3.2.4通信設定をファイルに保存する

プリンターの通信設定をファイル(*.scs、*.scsw)として保存する手順について下記に説明します。

1. 「3.2.1 現在の通信設定を確認する」の手順でプリンターの通信設定を表示させるか、
「3.2.5 ファイルの設定をプリンターに書き込む」の手順でファイルの内容を表示させてください。

2. 必要に応じて通信設定を変更してください。

3. [ファイルに保存(S)...]ボタンをクリックしてください。

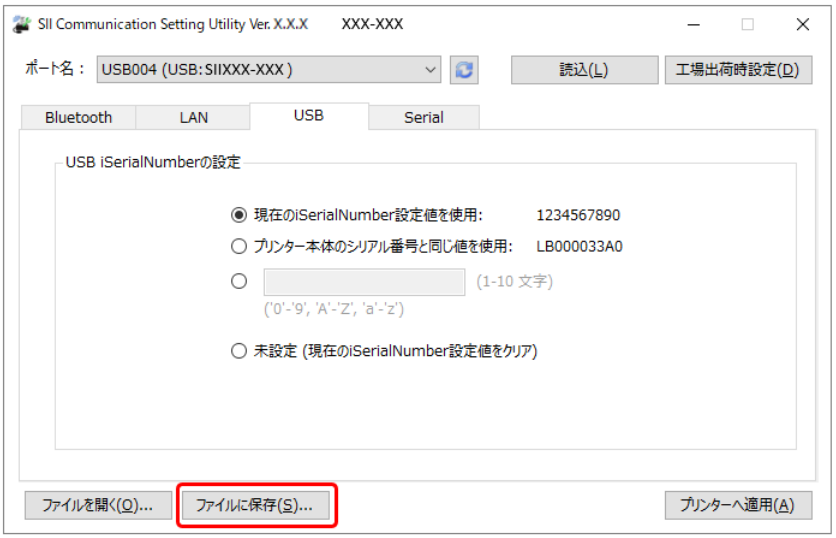


図 3-12 通信設定の保存

4. ファイル(*.scs、*.scsw)の保存先とファイル名を指定してください。
[保存(S)]ボタンをクリックすると、ファイル(*.scs、*.scsw)として設定が保存されます。

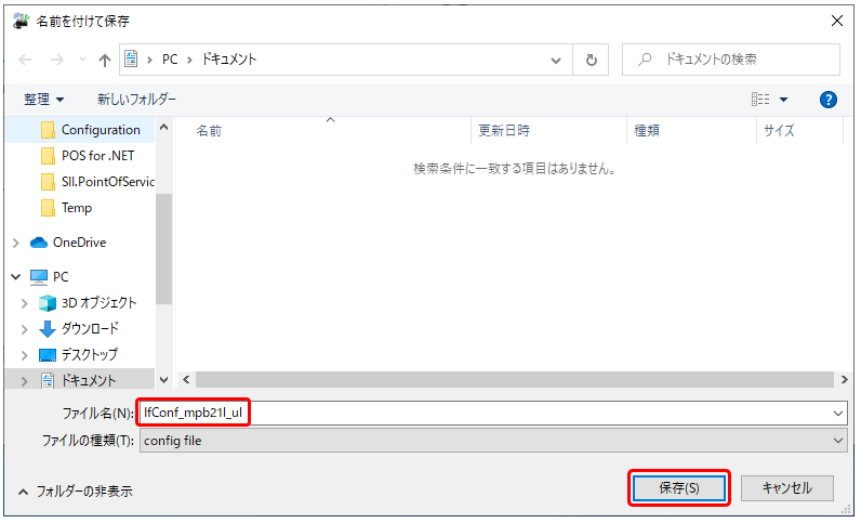


図 3-13 [名前を付けて保存]ダイアログ

注意

◆ [Bluetooth]タブの[PINコード]の設定は、ファイルに保存されません。

参考

◆ 画面の入力項目が空欄の設定は、ファイルに保存されません。

◆ ファイル名の初期値は、プリンターシリーズ名と保存される通信設定の接続方式の略称が含まれます。MP-B21Lを例として下記に示します。

IfConf_mpb21l_ul.scs

プリンターシリーズ名　接続方式の略称

接続方式の略称の意味は下記の通りです。
また、ファイルに保存されている設定に応じて、複数の略称が併記されます。

u:USB通信設定
b:Bluetooth通信設定
l:LAN通信設定
s:シリアル通信設定

3.2.5ファイルの設定をプリンターに書き込む

「3.2.4 通信設定をファイルに保存する」で保存したファイル(*.scs、*.scsw)の内容をプリンターに書き込む手順について下記に説明します。

1. [ファイルを開く(O)...]ボタンをクリックしてください。

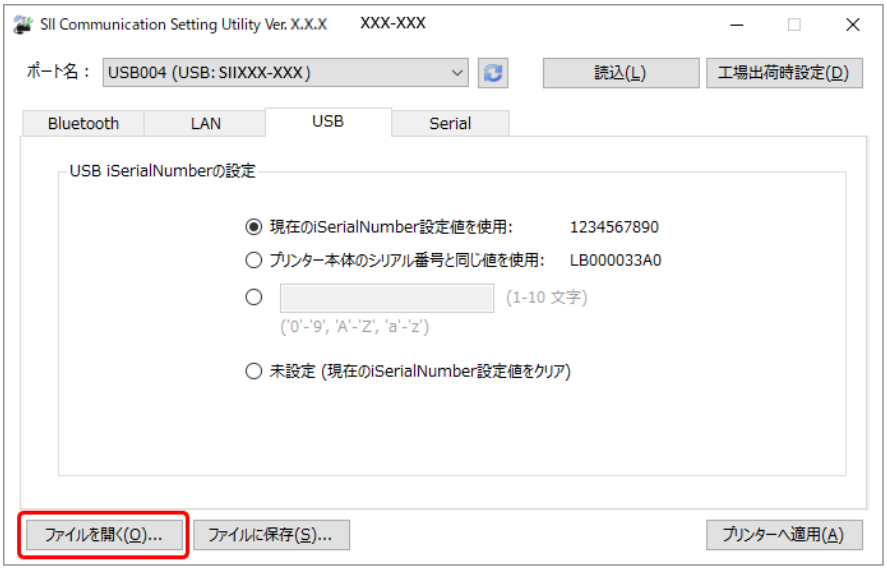


図 3-14 ファイル(*.scs、*.scsw)を開く

2. ファイル(*.scs、*.scsw)を選択し、[開く(O)]ボタンをクリックしてください。

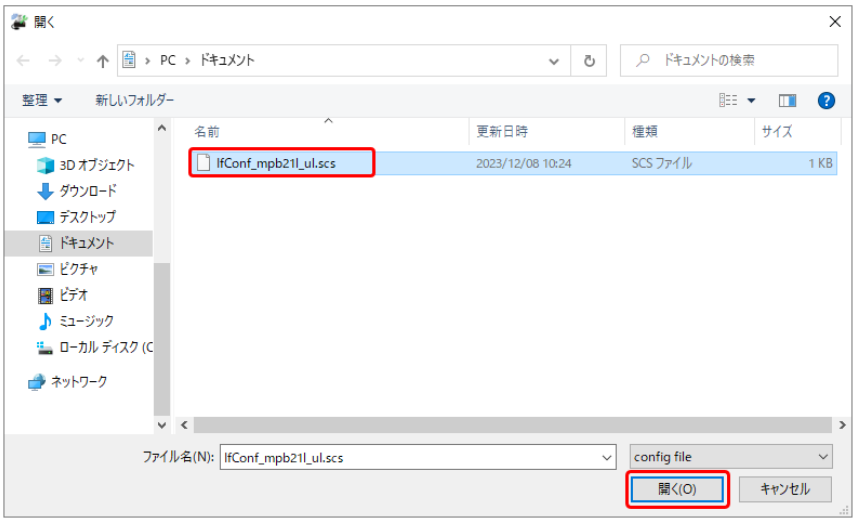


図 3-15 [開く]ダイアログ

3. ファイル(*.scs、*.scsw)の内容が表示されます。
[プリンターへ適用(A)]ボタンをクリックすると、通信設定がプリンターに書き込まれます。

注意

◆ プリンターとの接続方式がUSB通信の状態でiSerialNumberを変更すると、プリンターが接続されているポートの割り当てが変更される場合があります。

参考

◆ 画面の入力項目が空欄の設定は、変更されません。
◆ 通信設定をプリンターに書き込むと、設定を有効にするためプリンターのリセットが行なわれます。